

東京成徳大学 環境方針

本学は、地球環境の保全がグローバルな重要課題であることを認識し、地球環境に配慮した環境教育を実践することが、本学に課せられた社会的使命であると考えます。

この認識の下、本学の教育理念である「共生とコミュニケーション」を環境教育においても実践し、「環境マインド」を持った人材を養成することにより、地球環境と人間社会の共生を実現します。

上記の方針を実現するために次の具体的方針を継続的に推進し、本学の学生、教職員及びすべての大学関係者が協同して取り組みます。

1. 地球環境の保全に係わる教育・研究を重視し、21世紀の社会が必要とする「環境マインド」を備えた人材を育成する。
2. 環境に係わる教育・研究の成果を踏まえ、地域社会をはじめ、あらゆる人々に対して、啓発及び普及活動を展開する。
3. すべての教育・研究活動が本学を取り巻く環境に及ぼす負荷を認識し、環境汚染の防止に努めるとともに、環境マネジメントの実践による継続的改善を図る。
4. この環境方針を達成するための目的及び目標を定めて、省エネルギー・省資源・資源リサイクル等を実施し、地球温暖化の防止をはじめとする環境保全に努める。
5. 大学が行うすべての教育・研究活動において、環境に関する法令、規制、協定及び学内規程等を遵守する。
6. この環境方針は、東京成徳大学のすべての学生・教職員及び関係者に周知するとともに、広く社会に表明する。

平成 19 年 7 月 19 日
東京成徳大学
学長 木内 秀俊